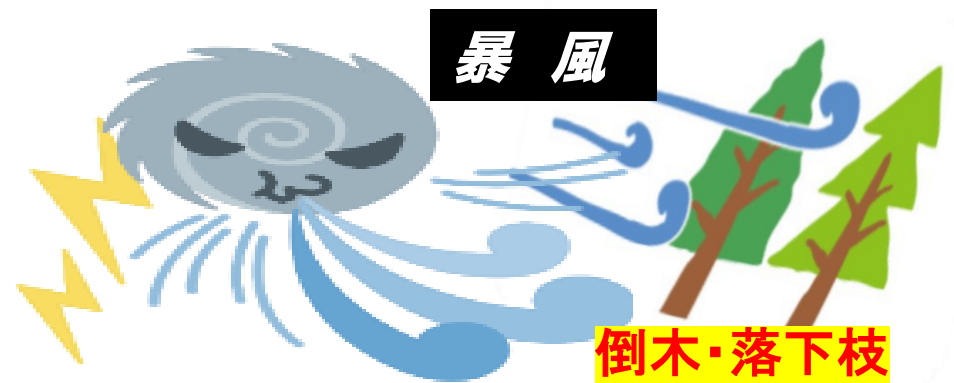




剪定不足



暴風

倒木・落下枝

近年、風災害が生命財産を脅かす！



まちなかの風倒木の状況 (平成30年 台風21号)



風圧軽減型景観剪定とは

風災害の未然防止+美しい樹形

- ①**適正な小型化**：樹種、環境（街路樹、公園樹等）に応じた小型化
- ②**透かし剪定**：風通し良く風圧を逃がして病虫害を予防し落ち葉の少ない美しい景観を実現する伝統的な剪定技法

**防災・減災（風倒木・落下枝の防止）
美しい樹形（景観向上、長寿命化）**

風倒木から人・まちを守る適正管理！



落下枝防止(管理瑕疵の未然防止)！

一般社団法人 京都造園建設業協会

住所 〒604-0934
京都市中京区麩屋町通二条下る尾張町 231
二条麩屋町ビューハイツ 2-4
電話 075-256-1956
FAX 075-251-0216
URL <http://kyotofuzoen.or.jp>
Email zoen@mint.ocn.ne.jp
交通 市営地下鉄東西線 京都市役所前駅
9番出入口 徒歩3分

2024年1月

風圧軽減型 景観剪定

風害防止+景観向上
~予防保全型の公共樹木管理~



剪定後 神宮道 美術館前

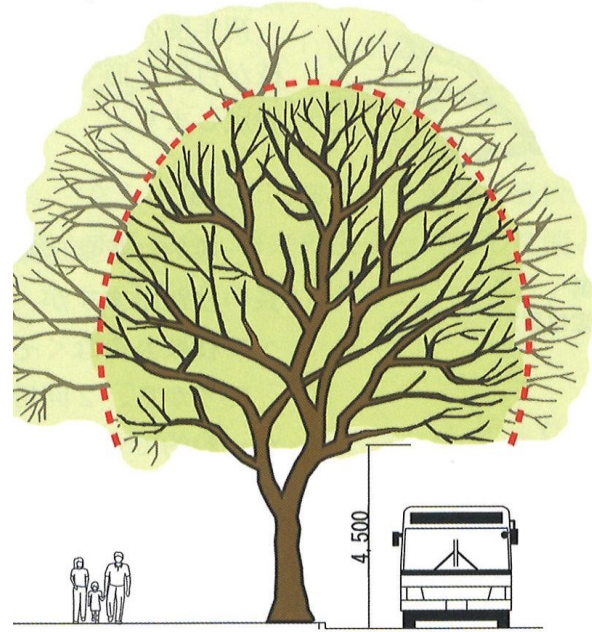
安全な管理=美しい景観



剪定前



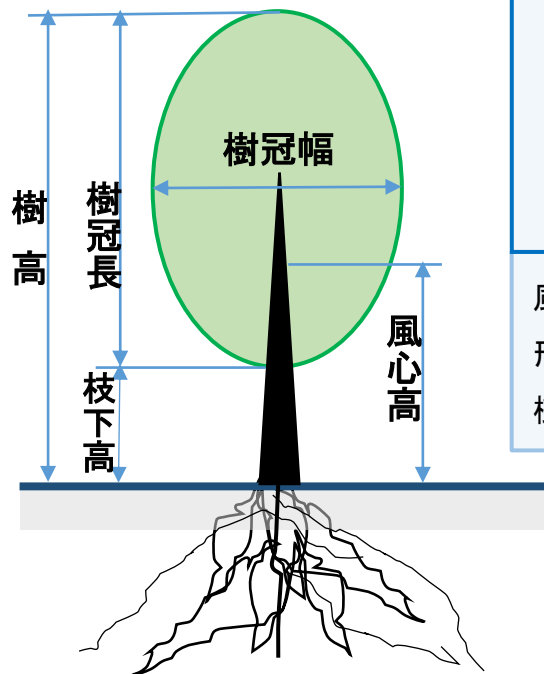
風通し良くコンパクトな美しい樹形



位置付け(街路樹、公園樹)や環境(道路幅員、建物の種類、沿道景観)に応じた樹高・樹冠を設定し適正にコンパクト化して透かし剪定を施す。

～美しい樹形は風圧を受け流す～

樹木の安定指標



風害の少ない樹形

- ・ 風心高(重心)が低い
- ・ 形状比が小さい
- ・ 樹冠長比が大きい
- ・ 枝葉密度が低い

$$\text{風心高} = \text{枝下高} + \text{樹冠長} / 3$$

$$\text{形状比} = \text{樹高} / \text{胸高直径}$$

$$\text{樹冠長比} = \text{樹冠長} / \text{樹高}$$

風圧軽減型景観剪定の実例(ビフォー・アフター)

剪定前



イチョウ



トウカエデ



ヒマラヤスギ

剪定後

